

安全情報

2017 年 11 月 15 日

非血縁者間骨髄採取認定施設
非血縁者間末梢血幹細胞採取認定施設

採取責任医師 各位
輸血責任医師 各位

公益財団法人 日本骨髄バンク
ドナー安全委員会

末梢血幹細胞採取後、発作性心房細動の診断を受け、カテーテルアブレーション治療した事例について（報告）

本年 3 月に、非血縁者間末梢血幹細胞採取後、発作性心房細動との診断を受け、カテーテルアブレーション治療を施行する予定となった事例が報告され、緊急安全情報を発出しました。

その後、本年 4 月に採取施設にてカテーテルアブレーション治療が施行され、外来でフォローアップがなされていましたが問題なく、9 月末をもって当法人でのフォローを終了しました。

〈ドナー情報〉 30 歳代 男性

〈経過〉

末梢血幹細胞採取日 : 2017 年 1 月

カテーテルアブレーション治療 : 2014 年 4 月 (Day +85)

- ・カテーテルアブレーション手術は合併症等なく終了。
- ・外来にてフォローアップがなされ 9 月に治療終了。

〈結論〉

本委員会にて検討した結果、発作性心房細動を発症した原因等について直接的な関係性はないと思われませんが、断定することはできませんでした。

ただし、もともとドナーご自身に素因があった可能性は否定できません。

当法人では、各施設に対して情報共有の観点から、「安全情報」を発出します。

以上

■本件に関する問い合わせ先 : 日本骨髄バンク ドナーコーディネート部
担当 : 折原 / 橋下 / 杉村
TEL03-5280-2200/FAX03-5283-5629